

M38,5,24

露艦對馬沖出現説
 (二十三日午後四時二十七分)
 今朝對馬海峽に露國軍艦現出せしとの電報あり船舶航海停止せしめたる由なれども其の筋より未だ確報無し

記者曰く昨朝來當市内にても此説切に風聞し當局は各汽船問屋に警告せしも午後に至りて全然誤傳なる事知れ當局にても警告を取消したり然れども時節柄連某々汽船會社は韓國航路を暫時停止せり

日本海海戦は、1908 (M38)年5月27日未明から開始されますが、バルチック艦隊の動向に関する記事がこのように掲載されています。

M38,5,27

日洋新聞 明治三十三年五月二十七日 第三千七百七十八号 (可認物便郵種三第)

露艦の針路如何
 (本報研究談 七十八)

露艦の針路如何ニモゴツク露艦隊と合同ニテ耶路や或距離を保ちつゝ提携したり耶路未だ確報あらず。只だ彼等の主力が海南方より東海上に越きて太平洋に出でたらむと謂ふ想像もある。而して開は就れも或然の沙汰で必然の事は無い。然る露艦隊の一部たる假裝巡洋艦二隻と連送艦三隻とが上海に現はれたりとは近頃以て面妖なり。露西艦隊内心構和を切望しつゝ向は露艦隊の所にて勝敗の局面を轉換せむと最の力を試みる。昨今に於て露艦隊の上海出入は。彼の曲意の混雜を間接に證據立て却々に興趣あり。

露西艦隊は懲りると云ふ事を感ぜず。懲り可き場合は笑ふて誤魔化し再び其手を出す也。故に彼は例の通り外交局面を露艦隊に執著し。露西艦隊は戦局をゴチャメにせむと望む心より上海開入を取して列國干渉のヲチを與へ浦羅未落着中に和議を進めむと期するやも測り難し。而れども今日に於ては開は穿ち過ぎたる推測ならむ。

露艦隊の形勢より推せば。露艦隊の上海開入は。露艦隊直前の針路を紛らす手段とや視る可き。

露艦隊の進歩は日本艦隊が力を各所に分ちて各方面に微弱と爲るに在れど其甚な註文に懸する東艦隊は幾分なりと敵は露艦隊の進歩を幾分なりと見せ掛けるは。露艦隊の進歩を幾分なりと見せ掛けるは。露艦隊の進歩を幾分なりと見せ掛けるは。

M38,5,28

佐世保電報

大海戦大勝利

本日午後一時敵の總艦隊第二第三を合せ艦隊と對洲沖より長門沖に至る間三時交戦し彼我砲撃三時間の後敵の陣形潰亂し敵艦隊は西へ向けて逃げ我艦隊は進撃中をり結果は我軍の大勝利と分明せり但し敵艦八千噸の者を撃沈したる外は未だ巨細の報み接せず

對洲沖の劇戦敵艦隊々を亂す

當鎮守府着對洲竹敷發電曰く今朝對洲水道にて我艦隊は單縦陣に進航し來れる敵艦隊を前後より要撃し砲聲殷々劇戦數時間巨れり

我艦隊敵艦隊肉薄し敵艦隊の應戦隊形角度の機に乗じ猛射迫撃午後二時遂に敵艦隊々形を亂さしむ敵艦隊は敗状み陥れし目下劇戦中

(以上二件昨日號外再録)

M38,5,29

海戦大勝利の獲物

對洲沖大海戦に於て我艦隊の爲めに撃沈沈或は轟沈の状に陥りし敵艦七隻の中判明せしもの艦種各左の如し

▲戦艦ポロゾノ號

噸數	一三、五一六噸
進水	一九〇八年
速力	一七節
砲	十二吋
砲	十四吋
砲	二十吋

▲巡洋艦アドミラルナヒモフ

噸數	五、八八七噸
進水	一、八八五年
速力	一六節六
砲	八吋
砲	六吋
砲	四十七密
砲	四十七密
砲	十二吋

▲巡洋艦オレグ號

噸數	六、六四五噸
進水	二、九〇三年
速力	一三節
砲	十二吋
砲	十二吋
砲	十二吋
砲	十二吋
砲	十二吋
砲	十二吋

▲特務艦カムナヤツトカ號

噸數	七、一一〇七噸
進水	一〇九二年
速力	一二節

●日韓灘大海戦々々況

二十世紀の第二アルマータ

必勝也と自ら稱し且つ世界列國よりも
必勝也と自ら稱し且つ世界列國よりも
必勝也と自ら稱し且つ世界列國よりも

露艦のちりくばらく

露艦一隻乗組將卒三百名白旗を掲げ岩見國
沿岸に到着せりとの報達せり

バルチック艦隊全滅の確報

敵艦隊は昨夜を以て悉く最後を遂げ大形戦
闘艦三隻無事我海軍の手で捕獲す敵の捕虜

大本營公報

損害を與へし敵艦十二隻内捕獲せしもの六
隻撃沈せし者七隻外朝鮮沿岸航行の自
由を失せし者一發岩見一一隻對州沿岸に漂
着せり捕虜は總て佐世保に收容せり

陣形左右みなり

時に至りて北方に逃走するの傾向あり
生懸命に戦つたも敗れたる艦も一二

探海

燈を添ひせし船を防ぎんと我
功大捷の報あり

廿七日午前十時敵の第二艦隊が朝鮮海岸に進出

二第二艦隊が朝鮮海岸に進出

尾行して沖ノ島附近に至る
我〇〇〇〇〇〇〇〇〇

は切られたり時に午前十一時

我〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

彼我砲戦の火蓋

過なり午後二時頃敵艦隊は激烈となり我は

日頃の思ひを此一事に果さんと意氣込み各

艦用の如く巨砲を浴びせしめた敵艦は列

艦長ロヂオノフ中佐

同艦乗組大尉

ナヒモフオスラビヤ

特務艦カムチャスト

力の四隻

明日は

艦隊全滅を祝して

本紙休刊

我海軍全捷を祝して

明日は

敵艦勢力

速力 一一・二

速力 六・七

速力 七・五

速力 七・五

速力 七・五

速力 七・五

速力 七・五

速力 七・五

速力 七・五

速力 七・五

速力 七・五

ナヒモフ艦長の漂着
山口縣阿武郡東分村沖に漂流し遊撃艦が救助せり

明日は艦隊全滅を祝して

本紙休刊

我海軍全捷を祝して

明日は

敵艦勢力

速力 一一・二

速力 六・七

速力 七・五

速力 七・五

速力 七・五